

卒業後の状況調査

1 中学校

〔 - 1 - 1表〕

主要指標の推移

区分	卒業 者 総 数	A 高等学校		B 専修学校 (高等課程) 進学者	C 専修学校(一般 課程)等入学者			D 公共職業 能力開発 施設等入 学者	E 就職者	左記以 外の者	死亡・ 不詳の 者	Aのうち 就職している者(再掲)				就職者 総 数 (E+F+G +H+I)
		等進学者	うち 通信制課 程を除く		専修 学校 (一般課程)	各 種 学 校	専 修 学 校					Aのうち 就職している者(再掲)				
		F Aの うち	G Bの うち	H Cの うち	I Dの うち											
平成10年3月	96,776	93,287	91,399	244	32	130	215	1,672	1,172	24	4,162	226	1	1	1,900	
1 1	94,291	90,898	89,079	231	17	133	208	1,490	1,285	29	3,956	159	-	-	1,649	
1 2	91,648	88,648	87,105	205	63	124	183	1,139	1,274	12	3,902	127	-	1	1,267	
1 3	88,813	85,688	84,208	202	49	128	211	1,203	1,319	13	3,310	112	-	-	1,315	
1 4	86,860	83,698	82,157	234	41	127	187	1,130	1,430	13	3,001	93	2	-	1,225	
男	44,687	42,871	41,963	153	25	40	184	752	657	5	1,645	52	-	-	804	
女	42,173	40,827	40,194	81	16	87	3	378	773	8	1,356	41	2	-	421	
国立	438	437	436	-	-	-	-	-	-	1	21	-	-	-	-	
公立	78,443	75,326	73,798	227	40	123	187	1,128	1,402	10	2,814	93	2	-	1,223	
私立	7,979	7,935	7,923	7	1	4	-	2	27	3	166	-	-	-	2	

(注) 1 「A高等学校等進学者」とは、高等学校・中等教育学校後期課程・盲・聾・養護学校高等部の本科・別科及び高等専門学校への進学者である。また、進学しかつ就職した者を含む。

2 「E就職者」は、就職のみした者を計上している。

A及びBの進学者、C及びDの入学者のうち就職している者は、再掲欄F、G、H、Iに計上している。

(1) 卒業生総数

ア 卒業生総数は8万6860人で、前年より1,953人(対前年 2.2%)減少している。〔-1-1表〕

イ 設置者別では、国立438人(構成比0.5%)、公立7万8443人(同90.3%)、私立7,979人(同9.2%)である。〔-1-1表〕

ウ 男女別では、男子4万4687人(構成比51.4%)、女子4万2173人(同48.6%)である。〔-1-1表〕

エ 進路別内訳は、高等学校等進学者8万3698人(構成比96.4%)、専修学校(高等課程)進学者234人(同0.3%)、専修学校(一般課程)等入学者168人(同0.2%)、公共職業能力開発施設等入学者187人(同0.2%)、就職者1,130人(同1.3%)、左記以外の者1,430人(同1.6%)、死亡・不詳の者13人(同0.0%)である。〔-1-1表〕

オ 75条の学級の卒業生数は590人(男子390人、女子200人)で、卒業生総数に占める割合は0.7%である。進路別内訳は高等学校等進学者542人(うち盲・聾・養護学校高等部進学者372人)、専修学校(高等課程)進学者10人、専修学校(一般課程)等入学者4人、公共職業能力開発施設等入学者3人、就職者17人、左記以外の者等14人である。〔統計表86〕

(2) 高等学校等進学者数

ア 高等学校等進学者数は8万3698人で、前年より1,990人(対前年 2.3%)減少している。〔-1-1表〕

イ 設置者別では、国立437人(構成比0.5%)、公立7万5326人(同90.0%)、私立7,935人(同9.5%)である。〔-1-1表〕

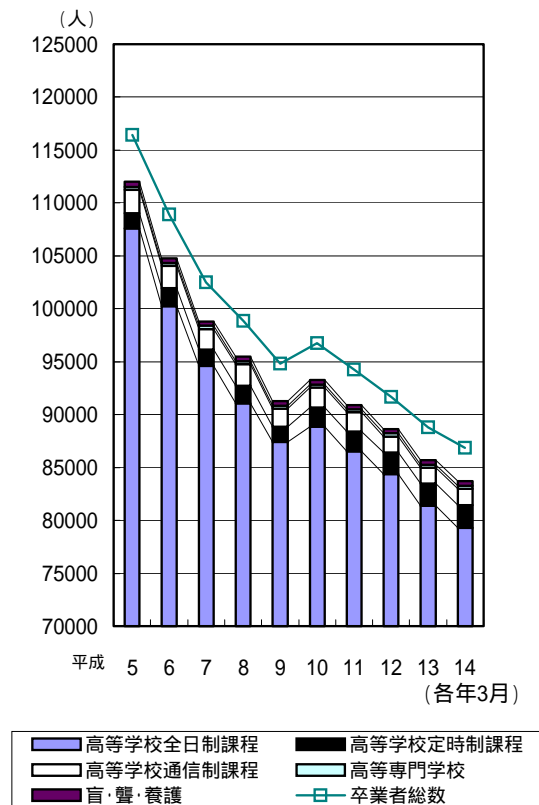
ウ 男女別では、男子4万2871人(構成比51.2%)、女子4万827人(同48.8%)である。〔-1-1表〕

エ 高等学校等進学者の内訳は、高等学校の全日制課程7万9294人(構成比94.7%)、定時制課程2,174人(同2.6%)、通信制課程1,541人(同1.8%)、高等専門学校277人(同0.3%)、盲・聾・養護学校高等部412人(同0.5%)である。また、対前年増減率では、高等学校の全日制課程2.6%減、定時制課程3.4%増、通信制課程4.1%増となっている。〔-1-2表・-1-1図〕

オ 他府県に所在する高等学校への進学者は3,001人(対前年 9.3%)で、高等学校等進学者の3.6%を占めている。〔-1-1表〕

〔-1-1図〕

卒業生総数と進学先別内訳の推移



〔-1-2表〕

高等学校等進学者の内訳

区分	高等学校等進学者総数	高等学校						高等専門学校	盲・聾・養護学校高等部
		全日制		定時制		通信制			
		人	増減率	人	増減率	人	増減率		
平成10年3月	93,287	88,846	1.7	1,834	27.2	1,888	9.0	287	432
11	90,898	86,504	2.6	1,921	4.7	1,819	3.7	261	393
12	88,648	84,358	2.5	2,035	5.9	1,543	15.2	281	431
13	85,688	81,390	3.5	2,103	3.3	1,480	4.1	268	447
14	83,698	79,294	2.6	2,174	3.4	1,541	4.1	277	412

(3) 高等学校等進学率

ア 高等学校等進学率は96.4%で、前年より0.1ポイント下降した。通信制課程を除いた進学率は94.6%で、前年より0.2ポイント下降した。全国の平均は97.0%で、大阪府より0.6ポイント上回っている。

[-1-3表・統計表85・付表-6]

イ 男女別では、男子95.9%(全国平均96.5%)、女子96.8%(同97.5%)で、全国・大阪府平均とも女子が男子を上回っている。

[-1-3表・-1-2図・付表-6]

ウ 都道府県別では、富山県98.8%、石川県98.5%、新潟県98.3%の順に高く、沖縄県93.9%、愛知県95.8%、岐阜県・鳥取県96.0%の順に低い。なお、大阪府は全国第42位である。

[付表-6]

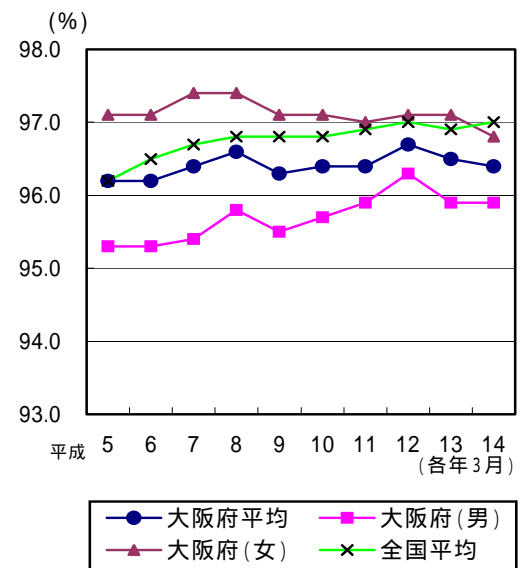
[-1-3表]

高等学校等進学率

区 分	大 阪 府						全 国		
	進 学 率						進 学 率		
				通信制課程を除く			通 制 課 程 除 く	信 課 を く	
総 数	男	女	総 数	男	女				
	%								
平成10年3月	96.4	95.7	97.1	94.4	93.0	95.9	96.8	95.9	
11	96.4	95.9	97.0	94.5	93.4	95.6	96.9	95.8	
12	96.7	96.3	97.1	95.0	94.3	95.8	97.0	95.9	
13	96.5	95.9	97.1	94.8	94.1	95.6	96.9	95.8	
14	96.4	95.9	96.8	94.6	93.9	95.3	97.0	95.8	

[-1-2図]

高等学校等進学率の推移



(4) 専修学校(高等課程)進学者

専修学校(高等課程)進学者数は234人で、前年より32人(対前年15.8%)増加している。

[-1-1表]

(5) 専修学校(一般課程)等入学者

ア 専修学校(一般課程)等入学者数は168人で、前年より9人(対前年5.1%)減少している。

[-1-1表]

イ 入学者の内訳は専修学校(一般課程)41人、各種学校127人である。

[-1-1表]

(6) 公共職業能力開発施設等入学者

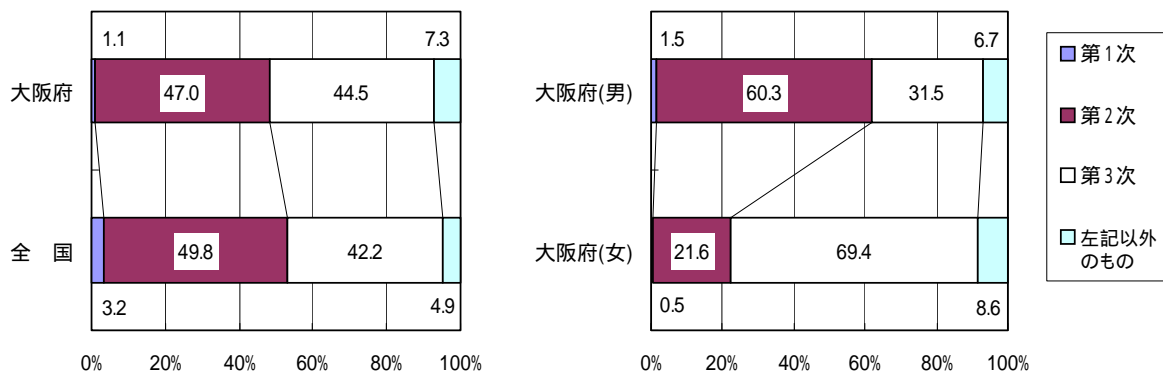
公共職業能力開発施設等入学者は187人で、前年より24人(対前年11.4%)減少している。

[-1-1表]

(7) 就職者総数（就職進学者、就職しつつ高等学校等へ進学した者を含む）

- ア 就職者総数は1,225人で、前年より90人（対前年 6.8%）減少している。なお、就職者総数の内訳は就職者1,130人、高等学校等の就職進学者95人である。〔-1-1表〕
- イ 男女別では、男子804人（構成比65.6%）、女子421人（同34.4%）である。〔-1-1表〕
- ウ 就職者総数のうち、大阪府内就職者は1,172人（構成比95.7%）、大阪府外就職者は53人（同4.3%）である。〔統計表87〕
- エ 就職者総数の産業別内訳は、第1次産業14人（構成比1.1%）、第2次産業576人（同47.0%）、第3次産業545人（同44.5%）、左記以外のもの90人（同7.3%）である。〔-1-3図・統計表87〕

〔-1-3図〕 就職者総数の産業別内訳



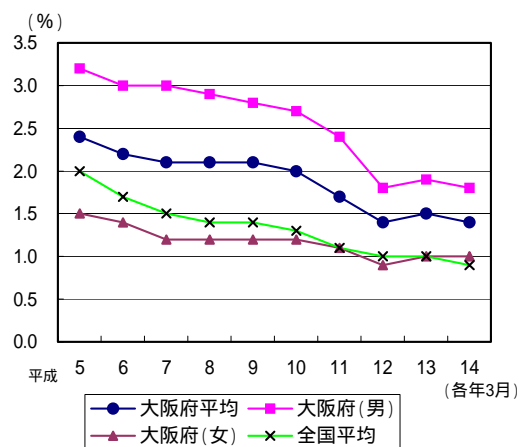
(8) 就職率

- ア 就職率は1.4%で、前年より0.1ポイント下降している。男女別では、男子1.8%で前年より0.1ポイント下降し、女子1.0%で前年と同率である。〔-1-4表・-1-4図〕
- イ 都道府県別では、愛知県1.6%、岐阜県1.5%、静岡県・三重県・大阪府1.4%の順に高く、秋田県・新潟県が0.3%、岩手県・富山県・石川県0.4%の順に低い。〔付表-6〕

〔-1-4表〕 就職率

区分	大阪府			全国
	総数	男	女	
平成10年3月	%			
	2.0	2.7	1.2	1.3
11	1.7	2.4	1.1	1.1
12	1.4	1.8	0.9	1.0
13	1.5	1.9	1.0	1.0
14	1.4	1.8	1.0	0.9

〔-1-4図〕 就職率の推移



(注) 「就職率」は、卒業生総数に占める就職者総数の割合である。